

2010
11月4木~6土

明治大学
リバティタワー
1階 リバティホールほか

交響する 古代

国際学術研究会

4日 13~17時50分
ひと・こと・ものの移動

永藤 靖
堂野前 彰子
石川 日出志
辛 徳 勇
斉 東方
小笠原 好彦

鈴木 裕之
石坂 佳美
遠藤 集子
田中 美幸
李 興 淑
金沢 典子

5日 10~12時 19階119J-K
古代学研究の新たな展開

5日 13~17時50分
東アジアにおける国家の形成と文字

大塚 初重
朴 天 秀
王 巍
神野志 隆光
徐 建新
吉村 武彦

高橋 麻織
日向 一雅
エメリック・M
井上 亘
加藤 友康
ピジョー・J
渡辺 滋
スタブロス・M
沈 慶 昊

6日 10~18時
都市空間と物語

〈入場無料〉

4日

「ひと・こと・ものの移動」 13時～17時50分 リバティホール

- ・13:00～13:45 永藤 靖 (明治大学) 古代東北と黄金
- ・13:45～14:30 堂野前彰子 (明治大学) 移動する神と人
- ・14:40～15:25 石川日出志 (明治大学) 弥生時代の海上交易
- ・15:25～16:10 辛徳 勇 (北京大学) 出土文字史料から見た秦代「故鄣郡」の名称と王莽期の紀年問題
- ・16:20～17:05 斉東方 (北京大学) 古墳壁画の東方波及(仮)
- ・17:05～17:50 小笠原好彦 (明治大学) 聖武天皇による恭仁京造営と洛陽城

Session I

5日

「古代学研究の新たな展開」 10時～12時 19階119J・K

- ・10:00～10:20 鈴木裕之 古代国家の空間認識と支配
- ・10:20～10:40 石坂佳美 日本古代における官人の序列
- ・10:40～11:00 遠藤集子 三輪山と夢
- ・11:00～11:20 田中美幸 大伴家持の「すめかみ」
- ・11:20～11:40 李興淑 『源氏物語』の注釈書における礼楽思想
- ・11:40～12:00 金沢典子 『浜松中納言物語』の想像力

Session II

「東アジアにおける国家の形成と文字」 13時～17時50分 リバティホール

- ・13:00～13:45 大塚初重 (明治大学名誉教授) 日本における古墳時代の歴史的意味
- ・13:45～14:30 朴天秀 (慶北大学校) 韓半島と日本列島の古墳
- ・14:40～15:25 王 巍 (中国社会科学院) 中国の国家形成と文字
- ・15:25～16:10 神野志隆光 (明治大学) 文字の受容と日本語
- ・16:20～17:05 徐建新 (中国社会科学院) 中国の木簡と日本・韓国木簡
- ・17:05～17:50 吉村武彦 (明治大学) 列島の文明化と国家のしくみ

Session III

6日

「都市空間と物語」 10時～18時 リバティホール

- ・10:00～10:40 高橋麻織 (明治大学) 『源氏物語』皇統の行方
- ・10:40～11:20 日向一雅 (明治大学) 『源氏物語』の年中行事
- ・11:20～12:00 エメリック・M (UC サンタバーバラ校) 世界文学としての『源氏物語』
- ・12:00～12:15 午前の部質疑
- ・13:10～13:50 井上 亘 (北京大学) 国風文化新探
- ・13:50～14:30 加藤友康 (明治大学) 古記録と日記文学
- ・14:40～15:20 ピジョー・J (南カリフォルニア大学) 都市史研究からみた『新猿楽記』
- ・15:20～16:00 渡辺 滋 (明治大学) 平安期における国衙
- ・16:10～16:50 スタブロス・M (シドニー大学) 中世京都の中の平安京
- ・16:50～17:30 沈慶昊 (高麗大学校) 新羅王京にかかわる高麗知識人の詩文に見る心像地理
- ・17:30～18:00 パネルディスカッション「都市空間と物語」

Session IV

交響する古代



アクセス

JR中央線・総武線、東京メトロ丸の内線御茶ノ水駅 徒歩3分
東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅 徒歩5分
都営三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線 神保町駅 徒歩5分

明治大学大学院 〈複眼的日本古代学研究の人材育成プログラム〉

古代日本列島の社会、思想・文化の諸段階を、グローバルな視座から把握し、学問領域や国家の枠組みにとらわれない、多様な能力と柔軟な視座を合わせ持つ人材を育成するプログラムです。本国際学術研究会もその成果のひとつです。